

J R 東労組

News いちのせき

2022.03.07

発行 16号

東日本旅客鉄道労働組合
盛岡地本一関支部
(発行責任者) 高橋浩義 (発行) 支部情宣部
〒021-0842 岩手県一関市柳町15-2
(J R) 034-2290
(NTT) 0191-23-7202

22春闘における私たちの思い～PART1～ 「会社よ！俺たちの声を真摯に受け止めろ！！」

(労働実感、生活実感、モチベーションについて…)

- ・今年も物価上昇が次々とある中で、賃金減額は納得できない！（怒）
- ・鉄道が好きでこの会社に入ったのに、鉄道事業に力を入れようとしない姿勢と賃金減額。モチベーションが上がる要素が全くない！
- ・コロナ前よりも労働実感は上がっている、現実にはやるが増えている。統括センター化が進めば更に労働実感が上がっていくのに、賃金が上がらないのは納得できない！
- ・業務量が増えてきている中で、それに見合う賃金ではないと感じている（哀）
- ・コロナ禍で収入は減っているが、我々一人ひとりの業務量は確実に増えている！
- ・過去最高の働き度に対して見合った賃金をもらえていない。赤字なのに必要あるか？と感じるところに金を使っている…社員を舐めるな！これ以上我慢できない（怒）
- ・現状モチベーションは無い。生活の為に働いている。会社がどう変わっていくか不安がある中、優秀な人材が離れていくし、入ってこない。



次回交渉は「3月9日(水)」です！ 要求満額回答を全組合員で勝ち取ろう！